

【共催事業】

第37回松戸まつり

①つくってあそぼう2010 in 松戸まつり

日 時：平成22年10月2日（土）～3日（日） 11:00～17:00

会 場：聖徳大学生涯学習社会貢献センター（10号館）2階ギャラリー

主 催：聖徳大学生涯学習研究所

協 力：聖徳大学生涯教育文化学科

内 容：

①つくってあそぼう2010 in 松戸まつり

日 時：平成22年10月2日（土）～3日（日）

11:00～17:00

内 容：かえっこバザール・工作・ゲーム体験コーナー

子どものあそび場（魚釣りゲームなど）、折り紙で壁飾り、パウチカード作り

松戸まつりの絵をかこう

参加人数：1日目 約141名（大人86名、子ども55名）

2日目 約163名（大人81名、子ども82名）

②フレンドパーク

日 時：平成22年10月2日（土）～3日（日）

13:00～17:00

会 場：松戸駅西口伊勢丹通り商店街

主 催：松戸市、松戸商工会議所〈松戸まつり〉

伊勢丹通り商店会〈フレンドパーク〉

協 力：聖徳大学生涯学習研究所、聖徳大学生涯教育文化学科

内 容：キッズスクエア（ふわふわラビットなど4点）の遊具運営補助（両日）

SEITOKUサウンドフェスティバル（ハワイアンダンスなど）のステージ運営（3日のみ）

参加人数：1日目 約1,500名

2日目 約2,000名（うちサウンドフェスティバル約750名）



松戸の秋の風物詩「松戸まつり」が10月2、3日の両日、松戸駅周辺地区をメイン会場に盛大に開催された。①市民のふるさと意識を高めること、②市民生活の向上、③地域の産業振興を目的に、松戸まつり実行委員会を中心に、毎年実施しているもので、今回で37回となる。

生涯学習研究所は、伊勢丹通り商店会と連携し、大学が本拠を置く松戸の地域振興への参画と、学生と地域住民との交流についての研究に焦点を当てて、平成17年度から運営に参加している。今年も、伊勢丹通り商店会が担当する「キッズスクエア」の運営補助や、イベント広場のプロデュース、10号館2階ギャラリーを利用した事業を企画・実施した。

人文学部生涯教育文化学科の学生は2日間あわせて延べ45人がスタッフとして参加し、多くの来場者や地元商店会スタッフと交流することができた。

天候にも恵まれた2日間は、松戸駅周辺が人・人・人であふれかえるほどの大盛況となった。10号館にも子ども同士や親子連れなど、多くの方にご来場いただくことができた。

イベント実施内容

■聖徳大学10号館「つくってあそぼう2010」(両日)

10号館2階ギャラリーで「つくってあそぼう」をキーワードに、3つのコーナーを設置。

①かえっこバザール

子どもたちが独自の通貨を媒介におもちゃを交換するアートプロジェクト。6月の楽習フェスタの際に好評だった企画を再度実施。たくさん並んだおもちゃに、子どもたちは大興奮。お目当てのおもちゃを手にするために、お手伝いする子どもの目は輝いていた。保護者からは「また、定期的の実施して欲しい」という要望が多く寄せられた。



②工作ワークショップ(折り紙、お絵かき、パウチカードづくり)

子どもたちが自由に参加できる工作ワークショップは、折り紙、お絵かき、パウチカードづくりのスペースを用意。季節感あふれるどんぐりやハロウィンかぼちゃなどのモチーフを折り紙にしたり、松戸まつりの楽しかったできごとをお絵かきで表現したり、来場した子どもたちそれぞれが、自由に表現を楽しんだ。



パウチカードづくりは、3年連続で実施しており、人気のコーナーになっている。名刺サイズのパウチフィルムに、星やハートなどの形に切った色紙や、自分で描いた絵をはさんで作るオリジナルカードは宝物。昨年作ったカードを「しおりとして使っている」「今も大切にしている」という声も聞かれた。

③子どものあそび場(さかなつりゲーム)

「集まれ!アートパーク」で制作した家と、さかなつりゲームを設置し、子どもたちに自由に楽しんでもらうコーナーを作った。池を模したビニールプールの中には、クリップのついた色とりどりのお魚や、タコ、イカなど、海の生物がいっぱい。マグネットの釣り針をつけた釣竿で魚を釣り上げるシンプルなゲームに、ちびっ子たちは夢中になっていた。

■伊勢丹通りキッズスクエア(両日)・・・子どもを対象にした遊具の運営補助

伊勢丹通り商店会主催のイベントスペースで、ふわふわラビットやナインゴールバスケット、スルーパス、ぞうさん輪投げなどの大型遊具の運営を学生がサポートした。子どもたちとふれあい、地域の人たちとの交流の機会になった。



■イベント広場「SEITOKU サウンドフェスティバル」(3日)

①ハワイアンダンス同好会「FulaLilia(フラリリア)」による「ハワイアンダンス」の

披露

②ミュージカル同好会OGによるミュージカル「白雪姫」の上演

③エレクトーン同好会「彩音(あやね)」によるエレクトーン演奏

いずれも個性のかつ本格的なパフォーマンスで、観衆のみなさんに大好評。まつりの雰囲気盛り上げるのに一役買っていた。毎年このステージを見に来てくださるファンの方もいて、本学の活動が市民のみなさんの意識に定着してきたことを実感する。